

公益事業 第3回教育会館名画セミナー

日時 9月27日(土) 13:30 開場 14:00 開演
場所 (公財)横須賀三浦教育会館 2階ホール

人気キュレーター林綾野さんによる名画への案内

情熱の画家 ゴッホ 画家の人生と旅、そして

「ひまわり」を描いた画家としても知られるゴッホ。1853年、オランダに生まれたゴッホは、画廊勤め、宣教師見習いを経て、27歳の時に画家になる決心をします。1890年、37歳で亡くなるまでの10年間、ゴッホはオランダ、ベルギー、フランスの町を渡り歩いては、その地で絵を描いて過ごしました。異なる環境、見たこともない景色、初めて出会う人々などに刺激を受け、ゴッホは絵を描きました。場所が変われば日々の「食事」もまた変わります。素食を好んだゴッホですが、その地の名物を絵に描くこともありました。情熱の画家「ゴッホ」の足跡を辿りながら、ゴッホはどんな場所で、何を感じ、何を食べ、絵を描いていたのかを探ります。画家ゴッホの魅力的な作品と共に、その人となり迫るお話しのお話の会です。



林 綾野(ハヤシ アヤノ) プロフィール

神奈川県横浜市出身。キュレーター、アトライター、アートキッチン主催。美術館での展覧会企画、美術書の企画・執筆を手がける。新しい美術作品との出会いを提案するために画家の芸術性と合わせてその人柄や生活環境、食への趣向などを研究、紹介。これまでに手がけた展覧会『ピカソとクレアの生きた時代展』『フェルメールからのラブレター展』『熊谷守一展 画家がみつめた小さいのち 豊かかなこころ』など。主な著作『ゴッホ旅とレシピ』『フェルメールの食卓』『モネ庭とレシピ』(講談社)『画家のものがたり絵本 ぼくはヨハネス・フェルメール』『浮世絵に見る 江戸の食卓』(美術出版社)など。月刊誌『Precious』(小学館)にてアートページを連載中。



ゴッホ
《アザミの花》
ポーラ美術館蔵

前回までの感想 (アンケートから)

☆第1回フェルメールからのメッセージ:「フェルメールの絵は大好きなので、絵にかくされたメッセージや時代の背景が分かってとても聞いていて楽しかったです。一つ一つの絵でこんなにも分かることがあるんだと思いました」

☆第2回睡蓮の画家モネ:「本を読むだけではイメージできなかった具体的なエピソードが楽しく、まだまだ聞いてみたいという思いです。知識は勿論レシピを再現されるなど熱い思いが伝わってきました」

- ◆入場料予約 900円 当日 1,000円 (先着 100名)
- ◆問い合わせ(予約) (月~金 9:00~17:00) 事務局 TEL 046-824-0683
- ※当日入場者に対し、抽選により 10名の方にポーラ美術館の入場券(通常入場料 1,800円)を進呈します。

主催:(公財)横須賀三浦教育会館 協力:(公財)ポーラ美術振興財団ポーラ美術館